

釧路総合振興局記者クラブ配付資料

報道発表資料の配付日時 令和5年4月27日(木) 11:00

発表項目	くしろ木造畜舎促進プロジェクトチーム令和5年度第1回会議の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 () 時 分	発表場所	
概要	<p>釧路総合振興局では、令和4年度より地域材の利用促進を目的としてくしろ木造畜舎促進プロジェクトチームを設置しており、この度、令和5年度の第1回会議を次のとおり実施しますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日 時 令和5年4月28日(金) 10:30~11:30</p> <p>2 場 所 釧路市生涯学習センター「まなぼっと」 (釧路市幣舞町4番28号)</p> <p>3 開催者 主 催 釧路総合振興局</p> <p>4 内 容 (1) くしろ木造畜舎促進プロジェクトチームの令和4年度の活動報告について (2) くしろ木造畜舎促進プロジェクトチームの令和5年度の取組みについて (3) その他</p>		
参 考			

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担 当 (連絡先)	釧路総合振興局産業振興部林務課 (担当者: 主査(林産) 小川) TEL: 0154-43-9208
--------------	---

くしろ木造畜舎促進プロジェクト 事業スケジュール（R4～R6）

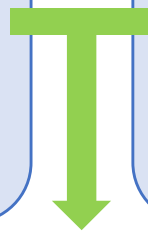
【地域材による建築物木造化の推進】 ⇒ 【酪農・林業振興・地域への貢献】

○ 現状

- ・豊富な草地を背景とした酪農・豊かな森林資源
- ・生乳の消費減や飼料価格高騰により収益性が悪化
- ・牛舎棟数、築年数、建築需要、使用実態が不明
- ・管内森林面積は65%人工林で、資源の6割以上が利用期
- ・丸太生産、製材加工、木造建築の地材地消の体制

○ 契機

- ・畜舎建築特例法施行（令和4年4月1日）
 - ↳ 建築基準法から緩和された基準の適用
- ・ゼロカーボン北海道（CO₂削減）
 - ↳ 森林吸収量となる炭素固定量の算定
 - 地球温暖化防止・脱炭素化社会への意識



課題

1. 畜舎等建築特例法に関して、不明瞭な内容や専門的情報を収集整理する必要
2. 森林吸収量となる炭素固定量の算定方法を整理する必要
3. 農業・林業・建設業の各関係者から意見等を伺いつつ取組を推進する必要

	R4年度	R5年度	R6年度
PTの動き	PTチーム設置 第1回会議	第2回会議	第3回会議
情報収集	① 牛舎建築に向けた畜舎建築特例法等の情報収集整理 ② 木造牛舎の優位性調査 1) LCC、建築費、税、保険等 2) 建築実態、使用実態、建替需要、牛舎環境等 アンケート配布・回収 個別取材・事例撮影		普及冊子作成・配布 ①情報冊子 ②建築事例冊子
普及啓発	セミナーの開催 見学会の開催	セミナーの開催 見学会の開催	シンポジウム等の開催
①畜舎建築特例法	③ 木造牛舎の炭素固定量を算出		
② 優位性調査 方法：アンケート等			
③ 環境負荷			

くしろ木造畜舎促進プロジェクト 事業スケジュール（R5年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
PTの動き	第1回会議											第2回会議
情報収集 ①畜舎建築特例法 ②優位性調査 方法:個別調査 事例撮影 ③環境負荷	畜舎建築特例法 ○畜舎建築特例法に係る情報収集等											
	木造牛舎の優位性調査 ○試験研究機関との情報共有・共同作業 ↳ライフサイクルコスト（林産試験場）、牛舎環境等（酪農試験場）											
	酪農家対象調査 ○酪農家に対する個別取材 ↳建築、維持にかかるコストを把握 ○管内木造畜舎の事例撮影 ↳普及冊子作成に向けた情報収集											
	環境負荷に関する整理及び数値化 ○環境負荷に関する整理及び数値化 ↳炭素固定量の算出、CO2排出量低減等に係る情報の整理											
普及啓発	木造牛舎推進セミナーの開催 対象：建築関係者・建築設計関係者 酪農家・農業関係者 内容：畜舎建築特例法について等 LCC等及び牛に与える影響について											
	木造牛舎見学会の開催 対象：建築関係者・建築設計関係者 酪農家・農業関係者 場所：管内の木造畜舎											